

# みんなの堺

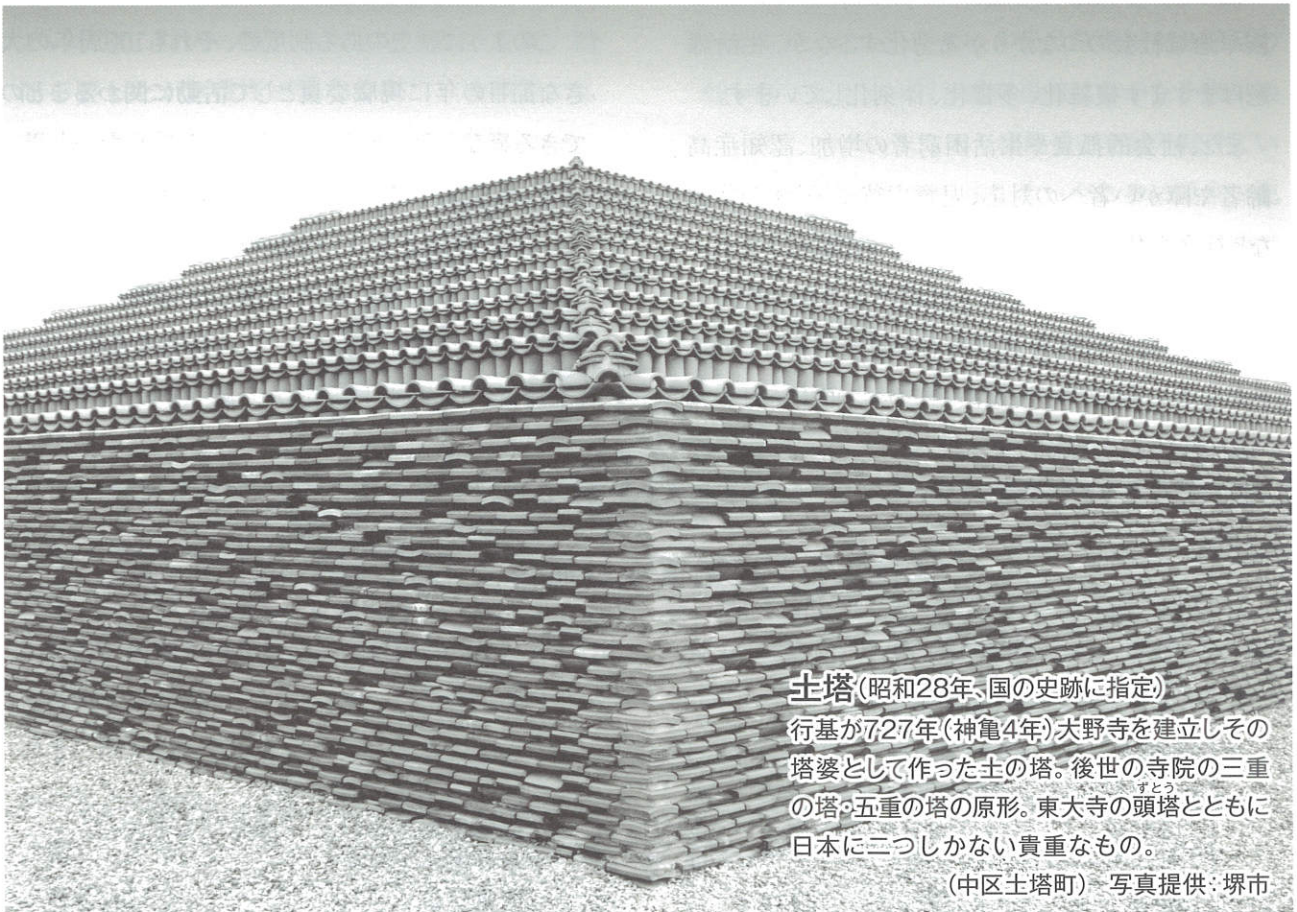
第 60 号

発行 平成29年6月  
発行者 堺市民生委員会  
児童委員連合会  
住所 堺市堺区南瓦町2番1号  
電話 072-232-5420  
発行者 堺市民生委員会  
責任者 児童委員連合会  
会長 加納 剛



## 支え合う心で広がる福祉の輪

### 特集:新しい校区委員長のプロフィール



土塔(昭和28年、国の史跡に指定)

行基が727年(神亀4年)大野寺を建立しその塔婆として作った土の塔。後世の寺院の三重の塔・五重の塔の原形。東大寺の頭塔とともに日本に二つしかない貴重なもの。

(中区土塔町) 写真提供:堺市

## 制度創設100周年を迎えて

民生委員制度創設100周年にあたる輝かしき平成29年度の幕開けを感無量の想いで迎えています。世界に冠たるこの福祉ボランティア制度を今に繋いでくれた先人・先輩の方々に感謝の念でいっぱいです。そして、この100年の歴史や社会の背景をしっかりと学ぶことが次の100年のスタートになると考えています。

時代は移っても社会には困難な事案が山積です。貧困、病気、孤立、虐待など取り組むべき課題は深

刻化しています。私たち民生委員児童委員は「地域で一番身近な相談者・支援者」として住民の立場に立って要援護者の力となり、寄り

添って自立の援助に努めることが大切な役目です。地域社会が今よりも少しでも穏やかになり、誰もが安寧の日々が送れる社会ができれば良いと心の底から念じています。さあ皆さん元気を出してがんばりましょう。



連合会会長 加納 剛



ごあいさつ  
堺市民生委員児童委員連合会  
会長 加納 剛

堺市民生委員児童委員の皆さまには、日頃の熱心な委員活動に加え堺市民児連に対して多大なるご理解ご協力を賜り心からお礼を申し上げます。

近年、少子高齢化の進行や、世帯構成の変化、家族や地域社会のつながりが希薄化するなか、生活課題はますます複雑化、多様化、深刻化しています。

また、社会的孤立や生活困窮者の増加、認知症高齢者や障がい者への対応、児童虐待や子どもの貧困など社会全体で取り組むべき課題が山積しています。

このような状況下、近年では新たに生活困窮者自立支援制度や障害者差別解消法などが施行されるとともに、介護保険法改正に基づき、堺市では今年

4月からよりよい介護保険制度「新しい総合事業」が動き始めました。私たち「地域で一番身近な相談者・支援者」の立場にあるものとして、その高まる期待に答えることが責務と考えています。

さて、今年には民生委員制度創設100周年という記念の年を迎えます。1917年、岡山県で今の制度の礎となる濟世顧問制度が生まれ、その翌年大阪で方面委員制度が始まり、時を経て1946年(昭和21年)名称が民生委員となり現在に至っています。

このように歴史のある制度の、それも100周年の大きな節目の年に現職委員として活動に関わることのできる喜びとその意義を十分に噛み締めたいと思います。そして、民生委員制度を今に繋いでくれた先人・先輩の方々に心から感謝申し上げる次第です。

昨年12月の一斉改選で新たに委嘱を受けられた約1,100名の皆さまには、この3年間元気に委員活動を続けられますよう心から願っています。

堺市民生委員児童委員連合会 役員一覧 (平成28年12月1日～)

役職	氏名	区	校区	担当委員会・連絡会
会長	加納 剛	西	向丘	民生委員児童委員連合会 全般
副会長	中辻さつ子	中	土師	総務委員会
副会長	武部 純子	美原	八上	障害者福祉委員会
副会長	梁間 久夫	東	登美丘南	児童福祉委員会・主任児童委員会
副会長	小倉美津子	堺	錦	研修・広報委員会
副会長	金子美暉子	南	庭代台	高齢者福祉委員会・介護相談員連絡会
副会長	小田 隆	北	新金岡	生活福祉委員会
理事	信田 禮子	堺	錦綾	会計理事
理事	小猿 克義	堺	榎	総務委員会(委員長)
理事	森内 啓子	中	福田	介護相談員連絡会(担当理事)
理事	阪口 進	中	西陶器	高齢者福祉委員会
理事	星 忠宏	東	登美丘西	研修・広報委員会(委員長)
理事	西川 久信	西	浜寺東	障害者福祉委員会(委員長)
理事	龍野 信隆	西	鳳	会計理事
理事	谷本 正洋	南	晴美台	生活福祉委員会(委員長)
理事	伊吹 肇	南	竹城台東	生活福祉委員会
理事	小寺 三郎	北	新金岡東	高齢者福祉委員会(委員長)
理事	西川 麗子	北	金岡	児童福祉委員会
理事	柳本 正美	美原	平尾	児童福祉委員会(委員長)
理事	嶋原 洋子	中	深井	主任児童委員会(委員長)
監事	新田 和子	堺	大仙	
監事	藤田 吉保	美原	さつき野	



## ごあいさつ 堺市長 竹山 修身

民生委員児童委員の皆様には、平素から市政の各般にわたり、格別のご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

皆様におかれましては、地域福祉の中心的な担い手として、高齢者の見守りや障害者への支援をはじめ、生活困窮や引きこもり、虐待やDVなど、地域社会の様々な問題の解決に向けて、日夜ご尽力を賜っております。心からお礼申し上げます。

堺市におきましては、地域が抱える課題に的確に対応するため、民生委員児童委員の皆様をはじめ、福祉団体や地域の方々のご協力をいただきながら、子育て施策の推進や、地域で医療・介護・暮らしなどを一体的に提供できる「地域包括ケア

システム」の構築に取り組んでいます。

こうした取組の結果、堺市は、日経DUALが発表した「共働き子育てしやすい街ランキング」において2年連続で関西第1位、日経グローバルが発表した「介護・高齢化対応度調査」において、高齢者が生活しやすいまち府内第1位となりました。これも皆様のご協力のおかげであり、改めて感謝申し上げます。

今後とも、子どもからお年寄りまで誰もが住み慣れたまちで、安心して健康に暮らしていけるよう、全力をあげて取り組んでまいります。そして、人々の笑顔があふれるまち堺の実現につとめてまいりたいと考えておりますので、民生委員児童委員の皆様には、より一層のご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、堺市民生委員児童委員連合会の益々のご発展と皆様のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げます。

## 総務委員会の取り組み

### 総務委員会報告

総務委員会では、今後各種の研修を通じ、委員各位の資質向上を図るとともに、関係機関との連携重視を考えています。

とりわけ、第22回堺市民生委員児童委員大会では民生委員制度創設100周年の記念すべき年でもあり、内容を充実しましたので、ぜひご参加をお願いします。

また、従前からの情報と民生・児童委員活動の

かわり、男女共同参画のあり方などを主なテーマに、安心安全な地域作りへの支援協力、児童虐待の防止、貧困世帯への就学支援、地震災害時における避難行動要支援者のマップ作りなど社会的弱者への支援活動を各運営委員会、各専門委員会、関係機関の意見を十分に取り入れます。

また、今後、高齢者世帯の増加が見込まれ、それにとまなう複雑多様化する諸問題に積極的に対応する必要があり、総務委員会では、信頼と理解を通じ委員相互の話し合いを進め前向きに対処します。  
(委員長 小猿 克義)

## 第22回 堺市民生委員児童委員大会

～民生委員制度創設100周年記念～

日 時：平成29年6月27日(火) 午後1時30分(受付：各区単位で12時30分より)

場 所：国際障害者交流センター(ビッグ・アイ) 多目的ホール

### 第2部 講演

テーマ：「地域共生社会に向けた明るい未来」

講 師：女優・戸板女子短期大学客員教授 菊池 桃子氏



# 専門委員会だより

## 生活福祉委員の 識見向上をめざして

### 生活福祉委員会報告

生活福祉委員会の委員長に就任し、前任者と同様に充実した研修会を図っていききたいと思う次第です。

生活福祉の内容は広い範囲になるが、特に生活困窮者の経済的な問題と社会的孤立の問題があり、民生・児童委員による自立支援に向けた関係機関・団体との連携、協働が大切です。住民の多様な生活課題に対応するため、相談支援活動の推進とともに、介護保険法の改正に伴い本年4月より施行された「介護予防・日常生活支援事業」の全面実施にともない、委員のみなさんの識見向上をめざし、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるように活動していくための学習・研修に取り組んでいきます。

(委員長 谷本 正洋)

## 平成29年度の取り組み

### 児童福祉委員会報告

近年、子どもや子育て家庭をめぐる課題は、多様化、複雑化していますが、なかでも児童虐待は子どもたちの人権を著しく侵害し、その心身の成長や人格の形成に重大な影響を与えるもので、許されるものではありません。子どもたちの、健やかな育ち、明るい笑顔は、私たち共通の願いです。

その実現のために今、私たち児童福祉委員には、より一層の取り組みが期待されており、本年度は次の通り積極的に推進していきます。

1. 主任児童委員と小中学校へ定期的に訪問し、不登校、児童虐待、いじめなど児童問題を把握し、解決に向け取り組んでいきます。
2. 合同研修については、主任児童委員とともに

児童虐待の予防などについて研修を実施することにしています。開催時期は、関係機関と打ち合わせて決めていきます。

3. 児童福祉委員会が主催する、児童福祉事業のひとつである一日里親事業を主任児童委員と合同で進めていきます。(9月実施予定)

(委員長 柳本 正美)

## 孤立世帯をなくすために

### 障害者福祉委員会報告

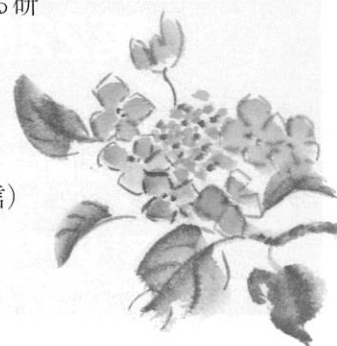
また悲しい事件の新聞報道がありました。生まれつき重度な障がいを持つ娘さんを「介護に疲れた」「誰も助けてくれず、相談する人もおらず、思い詰めていた」と母親が娘さんをあやめた理由が述べられていました。

障がいを持つ家族間の介護をめぐることは、十分な支援を受けないまま心身を消耗し、将来を悲観して思い詰めた末に悲劇を生むケースが少なくありません。この家庭も自治会に入会せず、住民ともほとんど交流がなく社会的に孤立していた世帯でした。

行政職員も「行政が把握できていないひとりで介護をしている世帯は他にもあるかもしれない。もっと職員が多ければ、こうした世帯を見つけることもできるのだが・・・」と話しています。

障害者福祉委員会でも孤立世帯をなくすために、地域に暮らす障がい者の相談と支援の研修会や施設の訪問による研修を関係機関と連携して活動していきます。

(委員長 西川 久信)



## 高齢者が安心して暮らせる 地域社会をめざして

### 高齢者福祉委員会報告

高齢者福祉ニーズが多様化、複雑化する大変厳しい折、2025年には、団塊の世代が75歳以上となり、3人に1人が高齢者という想像を絶する超高齢社会を迎える。(堺市では15万人以上と予想される) そんな厳しい状況の中、高齢者福祉委員会の担当になった。

- ① 在宅介護者の見守りと相談
- ② デイサービス施設等利用者の相談と支援
- ③ 認知症高齢者の相談と支援
- ④ 高齢者の権利擁護の研修と支援

等々、課題は山積みである。

多くの困難な事態が発生することが想像できるが、行政や関係機関と連携し、高齢者が安心して暮らせる笑顔とやさしさで思いやりの溢れるすばらしい地域社会づくりをめざし、高齢者福祉という支援の輪を更に広げる一端を担うため、委員全員と協働し、少しでもそれに近づこう努力したい。(委員長 小寺 三郎)

## 地域における支援のあり方

### 主任児童委員会報告

平成28年度主任児童委員会研修会が大阪府社会福祉協議会の主催により、平成29年2月22日に大阪社会福祉指導センターにおいて開催され、大阪市を除く府内の主任児童委員計124名(堺市からは5名)が参加しました。

近年、家庭内や地域における人間関係の希薄化が進むなか、生活課題を抱える家庭が増えており地域における子どもや家庭への支援は、今まで以上に多様な課題に直面しています。

そのため今回は、今の子どもたちがあたり前のように使っているスマホやインターネットの活用の仕方や危険性などの現状を理解し、地域における保護者も含めた支援のあり方などについて考えることを目的として開催されました。

研修会は、一般社団法人「関西ICT協会」による子どもたちを取り巻くスマホやインターネットなど、SNSの現状に関する講義の後、10名程のメンバーで各テーブルに分かれワークショップ方式で演習を進め理解を深めました。

(主任児童委員 田谷 孝寿)



## 心に寄り添う

### 介護相談員連絡会報告

介護相談員派遣事業は、介護施設のサービスの質の確保、向上を図るために実施しています。堺市では、堺市民児連が受託しています。

平成28年12月の一斉改選にともない、16名が選任されました。そのうち10名が新任です。新任委員は、堺市と大阪府が実施する研修を受講します。研修では、介護相談員の意義、役割、介護保険制度の概要、高齢者の介護、高齢者福祉制度、相談方法・技術などを6日間にわたり学びます。

訪問活動は、利用者の声を聴き、不安、不満などを吸い上げていきます。気づきを施設に伝え、より良いサービスの向上につなげていきます。また、施設の良いところを伝えることにより、良い関係を築いていけると思っています。利用者の方が安心して楽しく暮らせるように、心に寄り添い活動していきます。

(担当理事 金子 美暉子)

# 特集 新しい校区委員長のプロフィール

校区 名前 年齢(民生委員歴)

- 1. 職業 趣味など
- 2. 座右の銘 处世術など
- 3. 一番気になる福祉問題
- 4. 就任の抱負

安井校区 門田 良重 61歳 (12年)

- 1. 薬剤師 大相撲TV観戦
- 2. (や)さしく、(す)なおで、(い)つも笑顔
- 3. 孤立死問題
- 4. 校区委員の皆様と力を合わせ、地域の方々のご協力もいただき、住んで良かったと思える地域になるよう頑張りたいと思います。

東深井校区 嶋中 美佐男 70歳 (12年)

- 1. 無職 ウォーキング
- 2. 何ごとマイペース
- 3. 高齢者の介護問題
- 4. 校区委員会の運営で、全員が気兼ねなく意見をかわし、ともに勉強をし、わきあいあい3年間運営したい。

深阪校区 多田 光生 70歳 (6ヶ月)

- 1. 無職 パソコン
- 2. 初志貫徹
- 3. 子どもの貧困 高齢者福祉
- 4. 限られた任期をどう務めるか疑問だが、精一杯務めたいと思う。

湊西校区 岡本 元治 75歳 (33年)

- 1. 無職 詩吟 家庭菜園
- 2. 和を以て貴しとなす
- 3. 貧困家庭の児童問題
- 4. 私たち自治会活動では常に思い考えることは「住んで良かった安心安全なまちづくり湊西」に取り組んでいます。

久世校区 谷尾 一久 66歳 (3年)

- 1. 家庭菜園 旅行(お遍路旅など)
- 2. 清く 正しく 美しく
- 3. 高齢者の福祉問題
- 4. 今回の一斉改選で、民生・児童委員が5名交代しました。16名のメンバーで、協力しながら活動していきたいと思います。

東百舌鳥校区 井上 隆 60歳 (9年)

- 1. 施設職員 魚釣り
- 2. 心・技・体
- 3. 自治会に加入される方が年々減っていること
- 4. 校区委員の皆さんとお互いに助け合い、地域の抱える問題に取り組んでいこうと思います。

堺

中

# 新しい校区委員長のプロフィール

# 特集

浜寺校区 岸村 伸一 67歳 (6年)

1. 学校図書館アドバイザー カメラ 旅行 サイクリング
2. 努力 正直 Positive Thinking
3. 地域福祉
4. 民生・児童委員が地域の各団体・個人と連携をとりながら、地域力を高め、福祉の向上を図る。

浜寺昭和校区 西澤 慎二 70歳 (19年)

1. 無職 料理 舞台鑑賞(宝塚、ミュージカルなど) 読書(好きな作家 藤沢修平 織田作之助)
2. 急がず、慌てず、さりとて滞らず
3. 子どもの貧困
4. 長い間、裏方の仕事をしてきましたので、今回の委員長就任には戸惑っています。ともかく、自分らしく頑張ります。

鳳南校区 山本 保 70歳 (3年)

1. 会社顧問 魚釣り
2. 勝たんでええけど、負けたらあかん。
3. 高齢者の在宅医療と介護
4. 委員の方が活動しやすい環境づくりのため、きちっとした情報伝達と本音での対話をおこない、校区内で問題が生じないようにしたい。

津久野校区 木村 允彦 (15年)

1. アメリカンフットボール応援 美味しいお米作り(地下40mの水で作っています)
2. なんとかなる
3. 健康で長生きするには…(認知症対策)
4. 最高の仲間たちと楽しく取り組みます。

平岡校区 隅谷 英樹 74歳 (9年)

1. 町歩き
2. 一隅を照らす
3. 高齢者介護問題
4. 意見交換を活発にし、各委員の情報を全委員で共有をしたい。

福泉上校区 井上 守 67歳 (9年)

1. 無職 無趣味
2. 真面目に、明るく、一生懸命
3. 認知症、高齢者の問題
4. 校区民生委員会は、地域では小さな団体です。地域のために、大きな貢献・働きかけができるよう考えていきたい。

黒山校区 沖 洋彦 70歳 (6ヶ月)

1. 会社員 ゴルフ 海釣り
2. 何事にも一生懸命
3. ひとり暮らしの高齢者
4. 今まで会社人間で地域との関係ができていなかったのですが、この機に地域に役立つことがあればと民生活動に取り組む。

# 西

# 美原



特集

新しい校区委員長のプロフィール

福泉中央校区 阪口 淑子 61歳 (6年)

- 1. 無職 読書 手芸
- 2. 人間万事塞翁が馬
- 3. 少子高齢社会
- 4. 地域福祉ボランティアとしての自覚のもとに、委員が協力し、自己研鑽に励み、より良い地域社会をつくることです。

城山台校区 池西 富子 69歳 (3年)

- 1. 無職 書道
- 2. ローマは一日にして成らず
- 3. 介護施設(入居等の有無)
- 4. 私たち団塊の世代が、元気で頑張れるのは今です。体力の続く限り協力したいと思っています。

赤坂台校区 四谷 任 68歳 (3年)

- 1. コーディネーター テニス 釣り
- 2. 地獄への道は善意で満ち溢れている
- 3. 生活保護と教育
- 4. いろいろな事例にぶつかったとき、一民生委員としてできることは限られていると思われ知らされます。しかし、包括支援センターを含め、行政の支援の力は想像以上に大きく力強いことを実感します。仲間とともに上手に対象者と行政の橋渡しができればと思っています。

高倉台西校区 小山 美砂子 (15年)

- 1. 無職 デコパージュ
- 2. 一期一会
- 3. 生活保護
- 4. 民生・児童委員5名、福祉の充実をはかり、地域住民との絆を深めていきたい。

新檜尾台校区 森嶋 直子 (9年)

- 1. ウクレレ
- 2. 熱い心と冷たい頭を持って
- 3. MCI(軽度認知障害)
- 4. 福祉委員会・連合自治会と歩調を合わせ、校区福祉の向上に努めます。

榎塚台校区 大脇 彰 73歳 (8年)

- 1. 無職 卓球 菜園
- 2. 「人間には、上等中等下等がある」森 鷗外
- 3. 新しい総合事業
- 4. 高齢者・子どもたちが住みづらくなる社会にあって、助け合いの気持ちで生活できるよう、今ある地域のグループと行政との連絡を取り合い、少しでも楽しく生活できるよう微力ながら努力していきたい。

南



## 新しい校区委員長のプロフィール

## 特集

東浅香山校区 久保 茂 66歳 (9年)

1. 無職 釣り 旅行
2. 何事も誠実に
3. ひとり暮らしの高齢者問題と障がい者問題及び子どもへの虐待等の問題
4. 当校区は新しい委員が多いので、委員同志のコミュニケーションを図り、情報を共有して、校区の各種団体と連携を取って、地域の福祉の向上に取り組みたい。

五箇荘校区 唐田 碩郎 70歳 (3年)

1. ゴルフ 旅行
2. 決断 行動
3. 子育て世代の福祉
4. 連合自治会の役員やボランティア活動がされている皆さんと協力して、地域住民に頼られる民生・児童委員組織を目指します。

新浅香山校区 池上 明美 66歳 (3年)

1. 介護士 楽器演奏
2. 誠実 おおらかに
3. ひとり暮らしの高齢者への福祉
4. 新任の委員が多いので、気軽に意見交換ができ、協力しながら他団体と連携し、地域の活動に取り組みたい。

光竜寺校区 兼山 清 74歳 (15年)

1. 会社役員 商店街理事長
2. 心
3. 認知症高齢者
4. 民生・児童委員会、地域福祉活動に一生懸命努力します。

金岡南校区 山地 真 72歳 (9年)

1. 読書=委員長になって読む時間がなくなった 登山=足腰が悪くなって卒業
2. なせばなる、なさねばならぬ何事も… 早寝・早起き、朝湯、朝酒(?)
3. 高齢者福祉 特にひとり暮らしの方 認知症の方の見守り
4. 後3年で75歳の定年。それまでは任務を全うし、スムーズに後任者にバトンタッチ。楽しい、なごやかで協力的な校区委員会に。

北八下校区 片田 洋香 68歳 (15年)

1. 温泉 旅行
2. 人との出会いを大切に
3. 高齢者のひとり暮らし 孤独死
4. 校区10名の皆さんと仲良く団結して、地域福祉のために頑張っていきたいと思えます。

西百舌鳥校区 豆冴 幸作 69歳 (6年)

1. ヘラ鯛つり 町あるき
2. 人生楽しく生きる
3. 経済による児童貧困の救済と支援
4. 一年未満の民生委員が6割を占める中、個々の民生委員の向上と確立を計る。

中百舌鳥校区 越中谷 淳 75歳 (13年)

1. 会社員 著作
2. 人生に悔いはあっても杭はなし。人と結べる心持で。
3. 人と直接触れ合う機会が減少し、スマホなど便利な機器に心を盗られる人間性の欠如。
4. 言語、行動に心して、地域活動を通して、同僚とも連携し、受け入れてもらえる活動を望んでいる。

# 特集 新しい校区委員長のプロフィール

南八下校区 矢倉 宏純 74歳 (6年)

- 1. 野菜作り グラウンドゴルフ
- 2. 誠実であること
- 3. 児童福祉問題
- 4. 地域の身近な相談役として、地区の関係団体と連携をとりながら、福祉に関する相談に応じ、必要な支援を行っていきます。

野田校区 小川 浩三 72歳 (6年)

- 1. 無職 家庭菜園 読書
- 2. 特になし 一生懸命誠実に
- 3. 高齢者福祉
- 4. 校区委員会で新しい6人の委員が気楽に発言できる場にしていきたい。自治会との情報交換を密にして、高齢者福祉に活かしたい。

## 東

日置荘西校区 松岡 孝 67歳 (4年)

- 1. 会社員 野菜栽培
- 2. 日進月歩 (日々進化すること)
- 3. 高齢者福祉 認知症問題 ひとり暮らし

- 4. 民生・児童委員の全員が協力し合い、問題点に取り組んでいきたい。私自身勉強して、地域に貢献できるように頑張っています。

## 美原区 わがふるさと

八上校区 武部 純子

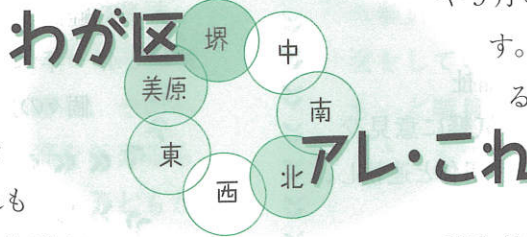
「駅がない。一家に自転車8台、コンビニ行くにも服着かえて髪とかして」と田舎ぶりをネタにされる美原区。東は羽曳野丘陵によって羽曳野市と富田林市に、西は堺市東区、南は大阪狭山市および富田林市、北は松原市と境界を接しています。南北に走る国道309号線を中心に、近畿自動車道と阪和自動車道、南阪奈道路が走り、竹内街道が区の北側を通り、中高野街道が南北に、それも上(かみ)と下(しも)の2本もの街道が通っていて、古墳時代から交通と文化(黒姫山古墳、河内鋳物師)の要所でした。

地だからで、住民が響き合い美しいハーモニーを奏でています。三つの円は美原の「水」「緑」「大きな空」、右上の花は美原の花「ツツジ」を表しています。

下高野街道沿いの小寺地区には堺市の指定文化財になっている薬師如来を安置する平松寺があります。4月の夜桜のライトアップとLIVEや9月の大護摩と火渡りが有名です。建物群が文化財になっている今井地区の法雲寺には見事なツツジとお盆の万灯会。本殿が文化財の菅生地区の菅生神社では秋のだんじり祭りが勇壮です。

美原に生まれて育つ子どもたちが、自分たちの町を、いいところもダメなところも全てを、どこでも、誰にでも、堂々と、しかも愛を持って語れるようになったらと思います。そんなふるさとへの思いがしっかり育っていくような手助けをしていきたいと思っています。

『ふるさとへの思い、育もう、子どもの心に』



平和の鐘

庁舎の前に平和の鐘と言う立派なものがあり、美原区のシンボルマークにも中央に梵鐘が在ります。これは美原が河内鋳物師の発祥

## ひとり暮らしの施設入居

登美丘東校区 畑 健一郎

多様な支援を行ってきたなかで施設入居につながり安堵した例をあげる。80才代男性のひとり暮らし、食事は市販弁当、数年後銀行の暗証番号を忘れたと来宅。これは大変と受診させた。心配どおり、糖尿病で、眼も不自由であった。ヘルパーさんと協力し、服用の忘れがないよう努めた。家の中は古新聞がためてあり、ひどい状態。防火の面からも施設入所が必要。時間を要したが区役所の協力を得て、金額的にも条件にみあったグループホームに入所できた。

次の例は経済的に恵まれ、絵を趣味とする余裕綽綽しやくしやくな高齢のひとり暮らしの女性。しっかりはしているが、防犯を考えず見知らぬ人に平気でひとり暮らしを

口にし、何度も注意した。十数年経つと、老人特有の物忘れが現われ、不安から夜中に呼び出されたり、ヘルパーさんとのトラブルなどがあり甥に当たる人と相談し、施設入所を勧めた。本人は住み慣れた家が良いと言っていたが、幾度か救急車のお世話になり、やっとひとり暮らしは無理と自覚され入所となった。

今は、聴力が弱く、近隣の人とトラブルを繰り返している高齢の女性の支援に取り組んでいる。



## 9年経ちました

さつき野校区 平林 朝子

卒業式シーズンの3月、さつき野学園中学校の卒業式に参列してきました。私が民生・児童委員の委嘱を受けた翌年に小学校に入学してきた子どもさんたちでした。まだ、あどけなさが残っていた子どもたちがこんなに大きく成長されたのを目の当たりにして、自分自身の9年間を振り返ってみました。

私自身は転勤族でさつき野は結婚以来9回目の引っ越し先です。引っ越し当初はなかなか馴染めず、'うつ状態'になり病院通いを数年続けていましたが、少し落ち着いたころに民生・児童委員のお話があり、「何かが変わるのでは・・・」と思い、お受けしました。

研修を受けてみて初めて大変な役目を引き受けてしまったと思い悩みましたが、今日まで続けられているのも同期の方々はじめ、地域の皆さんに支えられてきたことが今に至っているのだとつくづく思っています。

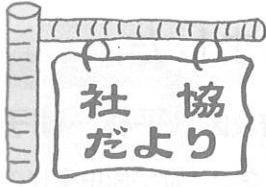
これからも今までの経験を生かし、自分自身が周りの人との関わりのなかで嬉しかったことや、受け入れることができなかったことを思い起こし、自分自身の気持ちを素直に出して、地域の人との繋がりがより深くなればと思っています。

卒業された中学生たちは、これからも新しいことへの挑戦に前途洋々としたものがあります。私も負けずに、少しずつでも新しいことを取り入れ、前に進んでいこうと思います。

## 皆さんの自由投稿 お待ちしています

エッセイ、川柳、短歌、俳句、など日常の感慨や貴重な体験談を、また民生委員児童委員連合会にたいするご意見やご質問などお寄せください。

みんじれん堺 編集委員会



# 「生活支援コーディネーター」について

堺市社会福祉協議会 地域福祉課 課長 所 正文

超高齢社会となり、堺市においても2025年には要介護者等が約15,000人増加することが予測されています。国においても費用の抑制や介護人材不足から、介護を軽度者から中重度者対応に重点を移す考えです。

その対策として、今後必要とされる視点が“介護予防”です。介護予防は、簡単に言うと元気を継続すること。最近の調査では、社会参加をすることが介護予防に多大な効果があるという結果が示されました。社会参加は難しいことではなく、いわゆる外出と会話です。例えば、「地域の活動に参加す

る」「ボランティア活動を行う」「趣味活動やアルバイトに励む」…など、社会参加の場面は多様です。

生活支援コーディネーターは、地域内で多様な社会参加の場面づくりから介護予防を促進する役割を担います。当協議会では、平成27年度から生活支援コーディネーターを配置し、平成29年7月からは中区・南区をモデルとして区事務所体制を強化し、多様な社会参加の場を住民の皆様や関係機関、団体とともに創り、誰もが安心して暮らし続けることができる地域社会の実現に一層取り組んでまいります。今後ともご協力をお願いいたします。

## なってよかった民生・児童委員

### 研修・広報委員会報告

今年度は、民生委員制度創設100周年を迎えるにあたり、下記の事業を計画します。

#### 1. 委員長研修会の開催

「介護保険・生活支援体制の現状と課題」(仮称)

日時:9月下旬の予定

#### 2. みんじれん堺の発行 6月・12月

6月特集「新しい校区委員長のプロフィール」

#### 3. 民生委員制度創設100周年記念誌の編纂

#### 4. みんじれん堺編集についての研修会開催

#### 5. 地域住民への啓発活動

地域住民の福祉課題が複雑化多様化し、民生・児童委員への期待が高まるなか、委員の質を高める研修が

重要になります。

この研修・広報活動が、委員の皆さんにとって「民生・児童委員になってよかった」と思え、活動を長く続けていく一助にしたいと考えます。

広報活動においては、民生・児童委員の認知度を高めることも重要な役割です。

「民生・児童委員は地域住民の身近な相談相手」街頭・区民まつり等を通じて地域住民の方々への啓発活動を推進します。(委員長 星 忠宏)



みんじれん堺編集についての研修会-5月24日・堺市総合福祉会館  
テーマ:機関誌の編集について 講師:(株)シーム石田 章氏



12月の一斉改選で189名、本年4月1日付で9名を新任民生・児童委員と

して迎えました。さまざまな生活課題に日々直面し、考えざるを得ない活動で精神的な負担も大きいと思いますが、大変さ・難しさやりがいは表裏一体。民生・児童委員は自分自身の人間の幅を広げることができ、やりがいのある活動です。退任された委員の言葉を集めた冊子「みんじれん堺・定年退任記念文集」をぜひお読みください。

民生委員制度ができて、今年でちょうど百年。濟世顧問制度↓方面委員制度↓民生委員・児童委員という流れでできた制度です。記念すべき年にスタートされた皆さんに、この活動を経験して良かったと充実感を得られるときが訪れることを願っています。

(曾田 富美男)